Child Family Consultant

ベーシックコース 第1回前半

NPO法人
子育て学協会

2016/4/1　作成

無断複製禁止　子育て学協会

イントロダクション

自己紹介

- 山本 直美（やまもと なおみ）

  NPO法人子育て学協会 会長
  株式会社アイ・エス・シー 代表
  （Infinite Stage for Children）
  チャイルド・ファミリーコンサルタント

幼稚園の先生出身

趣味＝メニュー開発

- 保護者と子どものための教室『リトルパルズ』を開設
- 独自教育プログラム『With Bookプログラム』の開発・展開
- 子育ての専門家『CFC（ﾁｬｲﾙﾄﾞ・ﾌｧﾐﾘｰｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）』の育成（NPO子育て学協会委託）
- 認可・認証・小規模保育園『ウィズブック保育園』『リトルパルズ保育園』の運営
  （首都圏・名古屋 全３３園）
- 児童発達支援スクール『コペルプラス』の運営（首都圏・名古屋 全４園）
- 企業内研修、パパママ向け講座、キッザニアプログラム監修、育児関連書籍出版

無断複製禁止　子育て学協会

イントロダクション

現代の若者・小中高教育の問題は、発達心理学の観点でみると
幼児期の子育ての問題と必ず繋がっていると言えます

問題点としてよく語られている数値

フリーター182万人（H26）

ニート56万人（H26）

引きこもり69.6万人（H26内閣府定義）

小中高の学校における暴力6.6万件（R2 ※H9＝2.8万件）

小中高不登校件数23.9万人（R2）

児童相談所虐待相談20.7万件
（R3 ※H25=7.3万件、H10＝0.7万件）

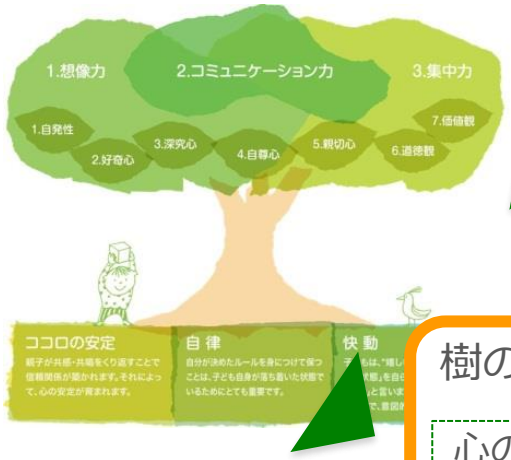
問題点としてよく語られている言葉

乳幼児期の子どもたちはみんな持っている

無断複製禁止　子育て学協会

イントロダクション

現代子育ての一番の問題は、
幼児期に「樹の根＝人格形成の基盤」が整いにくく、
「人への基本的信頼」「自律性」「積極性」など
発達課題の獲得に支障をきたしかねないこと



スキルだけに偏った早期教育の状況
1～6歳の47.4%が習い事　水泳、体操、通信教育、英会話・・・

樹の根＝人格形成の基盤の状況

心の安定に影響の大きい人的環境が乏しい	子どもらしく遊ぶ余裕が少ない	生活リズムの乱れ
• 核家族化、兄弟数低下 • 地域コミュニティの不活性化	• 家にいる時間は5年間で1時間前後減少 • 2割のママは、「早期から文字や数を教えるべき」	• 46%は21時以降就寝
本来は親子のコミュニケーションの質向上により目を向けるべき	主体的に探求し、何かを獲得する余裕の少ない子ども達	成長への悪影響だけでなく、集中力欠如、衝動行為とも相関

無断複製禁止　子育て学協会
（調査数値＝ベネッセ次世代育成研究所2010）

イントロダクション

私たちは子どもの「根」を整え“自ら伸びるチカラ”を育むことが
青年期の様々な問題の予防、未来の日本を背負う人材育成に繋がると考え、
発達予防学の観点から**【幼児期からのアイデンティティ教育】**の普及活動をしています。

人格形成の基盤3要素を整える、「幼児期からのアイデンティティ教育」

自分らしさが備われば、子どもは自ら伸びる

心の安定

親子が共感共鳴を繰り返し信頼関係を
築くことで育まれる
また、人的環境のバランスを取ることが大切

快動

大好きな興味をもったことを繰り返すこと
子どもは「快」として心に刻んでおり、
自分らしさの形成に繋がる

自律

「やりきる」「挑戦する」など人としての
姿勢の部分　生活や遊びを通じて身近な
大人が地道に関わることで獲得できる

イントロダクション

CFCを学ぶルール

1. 必ず事前資料には目を通し、課題を行った上で参加する

2. 主体的に行動し、積極的に関わる態度を忘れない

3. 参加者がお互いに学ぶ姿勢を持っていることを尊ぶ

4. 時間を守る

無断複製禁止　子育て学協会

イントロダクション

講座の中の共有・議論への取り組み方

＜話す＞
・限られた時間の中で、自分が話す配分を心がける
・話したくないことは無理に話さないで良い

＜聞く＞
・話をさえぎって途中で口を挟まず、最後まで聞く
・相手が気持ちよく話せるような聞き方を心がける
・違う意見や違う視点、他の人の意見を一つの意見として肯定的に受け止める

無断複製禁止　子育て学協会

イントロダクション

本日のスライドは事前共有しております。
必要に応じて、ご自身でダウンロードや
印刷をお願いいたします。
当日テキストに自身で「ポイントと思うこと」
「気づき」などを積極的にメモを取ってください。

無断複製禁止　子育て学協会

イントロダクション

今回の参加者のみなさま

- 子育てに活かしたい
- 仕事のスキルＵＰ・幅を広げる
- 将来のキャリアとして

無断複製禁止　子育て学協会

本日のアジェンダ

1. CFC概論
2. こころのこと①、②
3. かぞくのこと
4. 現代子育てのこと

まとめ・事後課題・アンケート

第1回後半

休憩を50分～1時間に1回予定しています。

休憩に入るタイミングで次の開始時間をお伝えします。

無断複製禁止　子育て学協会

1. CFC（ﾁｬｲﾙﾄﾞ・ﾌｧﾐﾘｰｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）概論

CFCとは

- CFCとは何か？

Child Family Consultant
「育ち合いの専門家」

①主に幼児期の子どもが対象
②領域を子どもに限っていない

- CFCベーシックコースで学ぶこと

発達心理

徳育

自分を知り、理解する

コミュニケーション

＋

WithBook
子育て学講座
講師養成

無断複製禁止　子育て学協会

1. CFC（ﾁｬｲﾙﾄﾞ・ﾌｧﾐﾘｰｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）概論

育ち合いの専門家

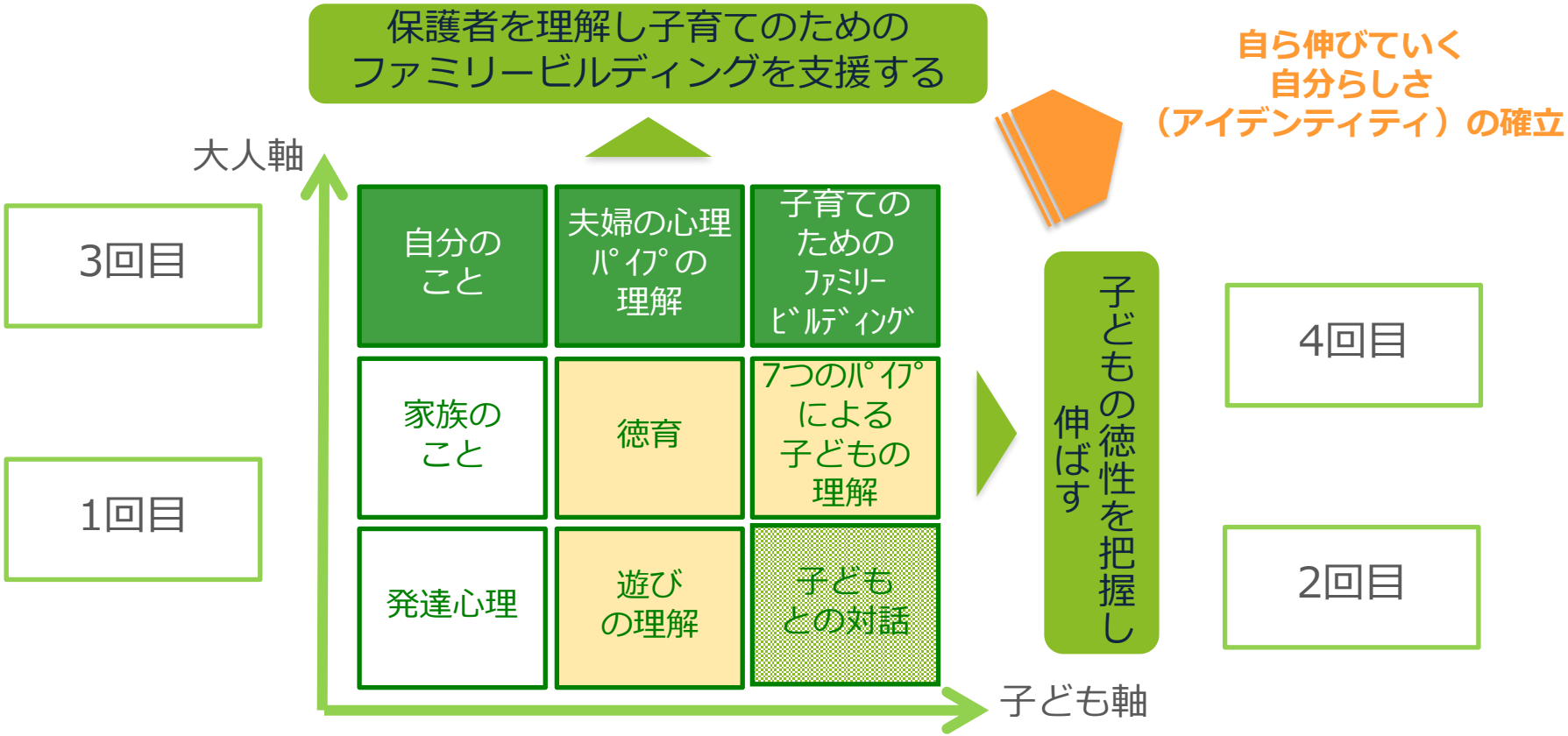
子どもの専門家

無断複製禁止　子育て学協会

1. CFC（ﾁｬｲﾙﾄﾞ・ﾌｧﾐﾘｰｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）概論

養成講座ベーシックコースの履修内容

- “発達予防学”とは、子どもが健全に成長するために必要な予防的観点の学び
- 子どもの徳性を把握し伸ばすため、また家族形成の支援をするための2軸で必要な知識・スキルを学ぶ



20年以上幼児教室で親子に実践されてきた理論を学ぶ

無断複製禁止　子育て学協会

1. CFC（ﾁｬｲﾙﾄﾞ・ﾌｧﾐﾘｰｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）概論

CFCベーシックのゴール

「育ち合いの専門家として必要な、基本的知識や心得を修得している状態」
「保護者と子どもの成長に対して、一段深く効果的な関わりができる状態」

人間のこころの成長過程を、『子どもと大人の相互性』という視点で見ることができる状態

無断複製禁止　子育て学協会

1. CFC（ﾁｬｲﾙﾄﾞ・ﾌｧﾐﾘｰｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）概論

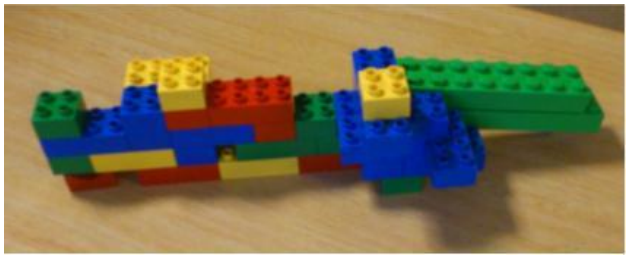
1-1.　メカラウロコプログラム①
「積み木・ブロックワーク」

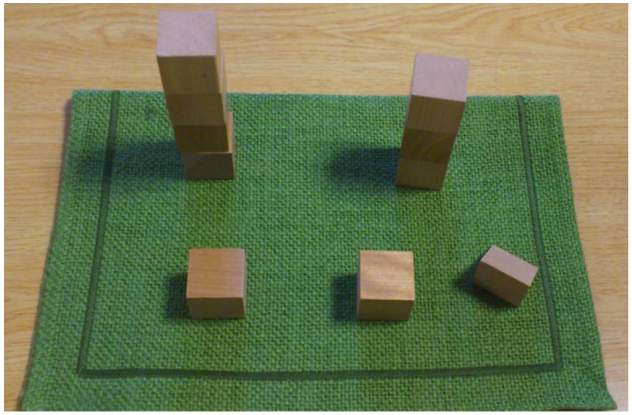
- 「目の前にある積み木やブロックを使って好きなものを作ってみてください」と言われたら何を作りますか？

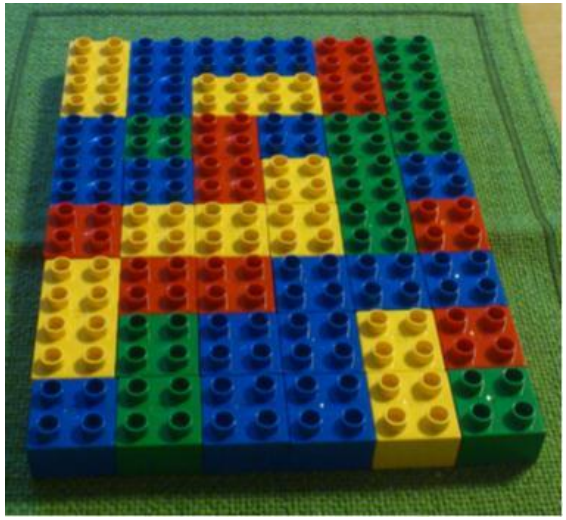
無断複製禁止　子育て学協会

1. CFC（ﾁｬｲﾙﾄﾞ・ﾌｧﾐﾘｰｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）概論

1-1.　メカラウロコプログラム①
「積み木・ブロックワーク」：解説







気づき

子どもの視点に立つということは意識しないと難しい

無断複製禁止　子育て学協会

1. CFC（ﾁｬｲﾙﾄﾞ・ﾌｧﾐﾘｰｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）概論

1-2.　事前課題①についてのディスカッション

「すぐに物にあたり、他児をたたく子どもがいます。あなたはどのような対応をしますか？」

- 上記についての各自回答を共有し、議論してください。
- グループ　：６分
  全体共有　：5分

無断複製禁止　子育て学協会

1-2.　事前課題①についてのディスカッション

：解説

なぜそれが起きているか？
どのような対処をするか？ が、
「子ども」にだけ向いていませんか？

子どもへのアプローチ

大人へのアプローチ

親との信頼関係の結び方は、
コミュニケーションのパートで学び直します

無断複製禁止　子育て学協会

（休憩１０分）

無断複製禁止　子育て学協会

1. CFC（ﾁｬｲﾙﾄﾞ・ﾌｧﾐﾘｰｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）概論

誰もが子どもを通って大人になっているので
子どものことを分かった気になりやすいが、こんなに違う

概念	ない	ある
時間軸	ない	ある
視野の幅	せまい	ひろい
五感	鋭い	鈍い
比較	しない	する
チャレンジ	したい	考える
満足度	プロセス	結果
感動	多い	少ない
本音	言う	考える
意識	ない	ある

だからこそ、改めて子どものことをちゃんと学びたい

1. CFC（ﾁｬｲﾙﾄﾞ・ﾌｧﾐﾘｰｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）概論

1-3.　事前課題②、③についてのディスカッション

課題図書「史上最強　よくわかる　発達心理学」等、
発達心理について読んでいただいたものと、
「愛着障害　子ども時代をひきずる人々」について

- この課題図書を読んでの「気づき・感想」を共有してください。
- グループ：5分

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

履修ゴール

CFCのベースとなる発達心理学を理解する
▶なぜ発達心理学を学ぶ必要があるのか？
人の成長を支援するためには、目に見えることに留まらず、
目に見えないことについても本質的に理解しておく必要がある

青年期にアイデンティティの拡散に陥らないために
幼児期にクリアすべき発達課題を理解する

エリクソンの生涯発達の課題について知る

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

2-1.　発達心理学とは（学ぶ意義と構造）

基本：「人が発達をすることが前提の心理学」

「発達」という言葉の印象から、子どものことを中心に考える人が多いが、大人も生涯に亘り上向き・下向きに成長を繰り返し成長していく。乳幼児から老年期に至るまで生涯発達する、という基本概念に基づく学問である。

特に、講座では青年期に起こる問題行動に対する知見を深める。
（青年期における問題行動を、幼児期の発達心理上の課題や家庭環境との連動性について理解する。）

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

- 子育ての観点で知っておきたい発達心理学

年齢	エリクソン	フロイト
0～1歳	乳児期	口唇期
1～4歳	幼児期前期 （早期幼児期）	肛門期
4～6歳	幼児期後期 （遊戯期）	男根期
6～12歳	学童期	潜伏期
12～15歳	思春期	性器期
15～18歳	青年期	
18歳～	成人期	
	生涯発達	性の発達

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

- 子育ての観点で知っておきたい発達心理学

年齢	ピアジェ	
～1ヶ月頃	感覚運動期	第1期
1～4ヶ月頃		第2期
4～8ヶ月頃		第3期
8～12ヶ月頃		第4期
12～18ヶ月頃		第5期
18～24ヶ月頃		第6期
2～7,8歳	前操作期	
7,8～11,12歳	具体的操作期	
11,12～14,15歳	思考の発達	

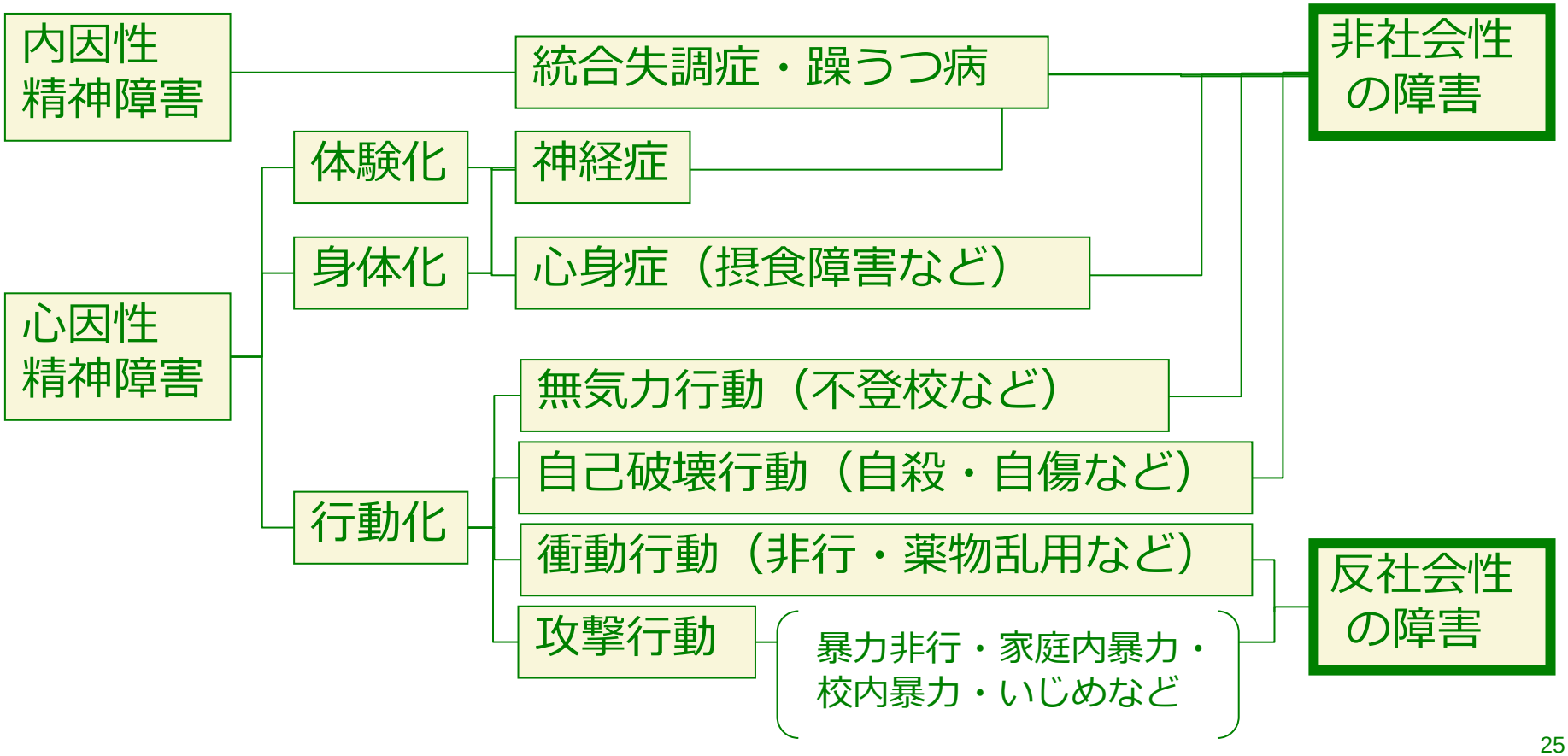
年齢	ボウルビィ
～12週	第一段階 初期の愛着段階
12週～6ヵ月	第二段階 愛着形成段階
6ヵ月～2,3歳	第三段階 明確な愛着段階
2,3歳～	第四段階 目的修正的協調関係

愛着（アタッチメント）

2. こころのこと①

2-2.　青年期における問題行動

- 青年期の精神障害・問題行動の分類



無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

2-2.　青年期における問題行動　（原因考察）

- 摂食障害

１）母親をモデルとした性的同一性の形成に失敗

母親の体型に対しての考え方が影響、期待に添えない自分を
容認できない

２）不安に自己抑制できなくなる

不安を抱えたときに、他者の目に映る公的自己像で占められ、
コントロールできなくなっていき、安心させるために
食事を制限してしまう

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

2-2.　青年期における問題行動　（原因考察）

- 摂食障害

＜親の要因＞
言葉がけが強い抑制型
例：「○○しちゃいけません」、「絶対に○○しないでね」、
「ママは○○するような子は知りません」

→常に○○しなければならないと、緊張状態が続くことが
スタンダードな環境

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

2-2.　青年期における問題行動　（原因考察）

- 不登校（登校拒否）

1）万能的自己像の形成

母親の過保護な養育態度。
子どもの欲求を過度に受入れて、甘やかす傾向
子どもが傷つきやすく、衝動的な性格に育つ。自分を評価している

2）自己像に対する脅威の回避

成績や人間関係につまずいた時に、現実の自分を受けとめることができず、家庭内に退避する
一方で学校側や教師の態度の問題も指摘されている

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

2-2.　青年期における問題行動　（原因考察）

- 不登校（登校拒否）

＜親の要因＞

例えば「子どもが何も言っていないのに、○○が欲しいのね」と先読みして与えてしまう。
「○○した方がいい」と本人を気持ちを無視した押し付けをする。
「○○は恥ずかしがり屋で自分では挨拶ができないのよね」と
子どものできない姿を大人が回避する。

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

2-2.　青年期における問題行動　（原因考察）

- 家庭内暴力

1）親子関係のゆがみ

①母親の過干渉、過保護が圧倒的多数
②父親の放任：物静かで自信に欠けるが職場では優秀。
家庭から逃避して放任し、子どもとの接触も少ない。
③夫婦の関係性：母親優位、不仲、父親の心理的不在、片親欠損など、
両親間の交流が少なく、母親は子どもへより依存していく。
④母子の相互依存：父親不在が、相互に離れられない関係を作る。
⑤父性の欠如：父との安定した交流がないため暴力を抑制するはずの
良心や罪悪感が育たない
⑥母子共生：以上のような状況は、子にとっては、重たい母親と
影の薄い父親と映る。
父は孤立し、母子は密着し、心理的距離が減少する。
つまり子はいわば精神的な夫の座に座らされることになる。

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

2-2.　青年期における問題行動　（原因考察）

- 家庭内暴力

＜親の要因＞

親の養育状態のサイン

・子どもに対して溺愛をしている

・（父親）に対しての感情が拒絶傾向な発言をする

無断複製禁止　子育て学協会

（休憩５分）

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

2-3.　幼児期の問題行動

- 青年期に繋がる幼児期の6つの問題行動

【ワーク】子どもの背景に考えられることはどんなことがありますか

1. にらむ	大人の抑圧・矛盾があっても反論させない
2. 大人への依存（遊び・製作など）	
3. チック	
4. かんしゃく	
5. うそをつく	
6. 自傷	

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

2-3.　幼児期の問題行動

- 青年期に繋がる幼児期の6つの問題行動

1. にらむ	大人の抑圧・矛盾があっても反論させない
2. 大人への依存 （遊び・製作など）	過保護・大人が何でもしてしまうことで必要な経験が不足 達成感、集中力、チャレンジ精神の欠如・自信喪失
3. チック	愛情不足・無意識に無理をさせている
4. かんしゃく	感情的になった際に大人が丁寧に向き合っていない ・親が日常的にﾋｽﾃﾘｯｸな状態を見せている可能性も
5. うそをつく	自分以外に目が向いていて、寂しさを感じている(妹,弟など)・ 親の期待が過度である
6. 自傷	存在認証を求めるアピール行為・不安

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

1．にらむ▶　言葉に出来ない怒りを「にらむ」という行為で表現している。自分の声を「どうせ聞いてくれない」という概念ができ、人に対して心を閉じていく可能性有り。クラスメートや小動物、家庭内など、弱い者にエネルギーをぶつけるステップを踏む可能性有り。

2．大人への依存▶自身で考えることが困難となり、固定化した概念で「型」にはまった生き方（ステレオタタイプ）となる。
環境の変化に極端に対応できず、引きこもりとなる可能性有り。

3．チック▶　一過性のもあるが長期に渡る場合は親の心の不安定にある場合が多い。将来的に対人関係に支障がでることがある。（脳の障害のケースも有）

4．かんしゃく▶　□コミュニケーション不全による孤立化。クラスメートや小動物、家庭内など、弱い者にエネルギーをぶつけるステップを踏む可能性有り。

5．うそをつく▶　自尊心の欠如から人に頼ることができず、うつ状態に陥る可能性有り。抱え込むことで身体・精神の不調に繋がる可能性有り。

6．自傷▶　アピールがステップを踏み、リストカット等の自傷行為を招く可能性有り。うつ状態にも陥りやすい。

2. こころのこと①

2-4.　エリクソンの発達段階について

８つに分かれた各発達段階は、発達に伴って契機してくる心理社会的葛藤を示しており、それぞれ二つの要素から成り立っていることを理解する。

二つの要素とは、漸成図表の上段と下段に記載されたもの。

Ⅰ 乳児期	信頼 対 不信		
Ⅱ 早期 児童期		自律性 対 恥疑惑	
Ⅲ 遊戯期			積極性 対 罪悪感
Ⅳ 学齢期			
Ⅴ 青年期	時間展望 対 時間拡散	自己確信 対 自己意識	役割実験 対 否定的 同一性

上段：相対的にみると健康な場合の基準で、個人が出会う危機を首尾よく解決した際に獲得される好ましい自我の特質である。

下段：相対的にみると病態的な場合の基準で、上段の好ましい自我を獲得する際には常に同時に存在する。

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

漸成図表＜全体＞

Ⅰ 乳児期	信頼 対 不信				一極性 対 早熟な自己文化			
Ⅱ 早期児童期		自律性 対 恥疑惑			両極性 対 自閉			
Ⅲ 遊戯期			積極性 対 罪悪感		遊戯同一化 対 空想同一性			
Ⅳ 学齢期				生産性 対 劣等感	労働同一化 対 同一性喪失			
Ⅴ 青年期	時間展望 対 時間拡散	自己確信 対 自己意識	役割実験 対 否定的同一性	達成の期待 対 労働麻痺	同一性 対 同一性拡散	性的同一性 対 両性的拡散	指導性の分極化 対 権威の拡散	イデオロギーの分極化 対 理想の拡散
Ⅵ 初期成人期					連帯 対 社会的孤立	親密さ 対 孤立		
Ⅶ 成人期							生殖性 対 自己吸収	
Ⅷ 成熟期								完全性 対 嫌悪,絶望

無断複製禁止　子育て学協会

2. こころのこと①

2-5.　アイデンティティの拡散について

1）対人的距離の失調（親密さの問題）	▶対人関係に緊張・ステレオタイプ
2）過剰同一視と自意識過剰	▶相手に強力な全能を求める
3）時間的展望の拡散	▶「時間」の意識が喪失・生活事態が緩慢
4）勤勉性の拡散	▶課題に集中できない・自己破壊的に没入
5）否定的同一性の選択	▶社会に対して軽蔑、嫌悪。属さない自分
6）選択の回避・麻痺	▶決定できない・選択しない

無断複製禁止　子育て学協会

本日のアジェンダ

1. CFC概論
2. こころのこと①、②
3. かぞくのこと
4. 現代子育てのこと

まとめ・事後課題・アンケート

第1回後半

無断複製禁止　子育て学協会

＜振り返り①＞　本日のまとめ

本日のキーワード

- CFCにとって大切なこととは？

1.　CFC概論

視点を変えてみること

2.　こころのこと

CFCのベースとなる発達心理学を理解する

無断複製禁止　子育て学協会

- 次回は　１１／２２（水）　です
- 第1回当日テキストは次回もお持ちください
- またお会いできるのを楽しみにしております

無断複製禁止　子育て学協会